

令和4年 第8回帯広市教育委員会会議録

1. 令和4年5月24日 火曜日 16時 ～ 16時40分
帯広市教育委員会会議を市役所 第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教 育 長	池 原 佳 一
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	柳 川 久

3. 本日の議事日程

- 日程第1 会議録署名委員の指名について
- 日程第2 議案第16号 帯広市社会教育委員の解職について
議案第17号 帯広市社会教育委員の委嘱について
- 日程第3 報告第9号 帯広市図書館協議会委員の任命について
- 日程第4 その他(1) 今後の事業予定について
その他(2) 寄附受納について
その他
- 日程第5 議案第15号 帯広市奨学条例の一部改正について【非公開】
- 日程第6 報告第10号 「帯広市岩内自然の村」の方向性について【非公開】
- 日程第7 報告第11号 学校保健安全法第20条に基づく臨時休業について【秘密会】

池原教育長

ただ今から、令和4年第8回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は藤澤委員及び柳川委員を指名いたします。

日程第2、議案第16号、帯広市社会教育委員の解職について及び議案第17号、帯広市社会教育委員の委嘱についてを一括して議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

議案第16号、帯広市社会教育委員の解職について及び議案第17号、帯広市社会教育委員の委嘱についてを一括してご説明いたします。はじめに議案書7ページ、議案第16号、帯広市社会教育委員の解職でございますが、これまで社会教育委員に委嘱しておりました、朝倉洋一氏、中山江里子氏、福田茂氏より委員を辞任したい旨の申出がありましたことから、本日付で解職しようとするものでございます。

次に議案書9ページ、議案第17号、帯広市社会教育委員の委嘱についてをご説明いたします。本案は委員の解職に伴い、後任委員として、橋本功氏、新川和範氏、卯月道彦氏を社会教育法第15条第2項及び帯広市社会教育委員の委嘱の基準、定数及び任期に関する条例の規定に基づき委嘱しようとするものであります。委嘱期間につきましては、同条例第3条に基づき、前任者の残任期間である令和5年7月31日までとなります。説明は以上です。

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第16号、帯広市社会教育委員の解職について外1件は、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第16号外1件は決定されました。

日程第3、報告第9号、帯広市図書館協議会委員の任命についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

報告第9号、帯広市図書館協議会委員の任命についてご説明いたします。議案書11から13ページになります。本案は帯広市図書館条例に基づき、教育委員会の附属機関として設置しております、帯

広市図書館協議会委員の任期が満了となりましたことから、同条例第4条第2項及び第3項の規定により、鴨田ルミ子氏ほか6名を任命したことを報告するものであります。委員7名は学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者から選出しており、うち1名は一般公募により選出しております。委員構成につきましては、新任3名、再任4名となっております。委員の任期につきましては、令和4年5月1日から令和6年4月30日までの2年間であり、報告は以上です。

池原教育長
柳川 委員

これから質疑に入ります。

私の後任で委員となったロメロさんは、非常に良い先生です。会長として恙なく務めておられるか気になっております。

井上 部長

先日、委嘱状交付に行きまわりましたが、会長として十分な職責を果たしていただいていると認識しております。

柳川 委員
池原教育長

ありがとうございます。

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の今後の事業予定について、主だったものについてご報告いたします。議案書17ページであります。まず、企画総務課からの報告になります。6月4日土曜日、市内小学校において運動会が実施されます。次に学校教育課からは、6月14日火曜日から、事業概要に記載の3カ所の会場で教科書展示会が行われます。最後に教育研究所からは帯広市教育研究所運営委員会が6月3日金曜日に、市役所8階の教育委員会室で行われます。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定についてご報告いたします。はじめに議案書19ページ、生涯学習文化課では、帯広市民大学講座3講座のほか、フルコンサートピアノ弾き比べ体験会をご覧の日程で開催します。次に20ページ、図書館では、6月11日に、語り手育成講習会を開催します。次に児童会館では、岩内自然の村を6月1日より開村するほか、各種行事をご覧の日程で開催いたします。22ページ、百年記念館では、6月2日に帯広市文化財審議委員会を開催するほか、6月25日から7月18日まで収蔵美術作品展を開催します。最後に23ページ、動物園では、6月18日に小中学生を対象とした動物画写生コンクールを開催します。また、小学校の運動会の翌週の月曜日は、図書館、児童会館、百年記念館につきまして、臨時開館を予定しております。生涯学習部からは以上です。

池原教育長

これから質疑に入ります。

藤澤 委員
西田 課長

小学校の運動会は午前中開催ということによろしいでしょうか。
本市の運動会につきましては、帯広市学校教育活動についての考
え方で示させていただいているとおり、午前中開催でお弁当なしと
なっております。

藤澤 委員
池原教育長

ありがとうございます。
他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。
その他（２）寄附受納についてを議題といたします。
直ちに説明を求めます。

服部 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 25 ページを
ご覧ください。企画総務課担当分として、小学校へ通う児童の安全
に役立てるため、株式会社ゼンリン旭川営業所様より、キッズセー
フティマップ帯広市版 8,500 部を、翔陽中学校の教育環境の充実を
図るため、帯広市立翔陽中学校同窓会様より、車椅子 2 台をご寄附
いただいております。学校地域連携課担当分として、地域ぐるみで
こどもを応援する活動の推進のため、イオン北海道株式会社様より
58 万 509 円を、市外在住の方 685 名より 832 万 5 千円をご寄附い
ただいております。学校教育課担当分として、教育環境の充実を図
るため、市内在住の方より、3 段式エレクトーン 1 台を、学校教育
の振興のための奨学事業や教育の研究に役立てるため、市外在住の
方 188 名より、229 万 1 千円をご寄附いただいております。なお、
ご寄附いただいた現金は、こども学校応援地域基金外 1 基金に積み
立てるものです。学校教育部からは以上です。

藤原 課長

続きまして、生涯学習部に関する寄附についてご報告いたします。
議案書 26 ページ、生涯学習文化課では、風土に根ざした文化の振興
のためとして、市外在住の方 68 名より 93 万 2 千円をご寄附いた
だいております。次に図書館では、図書資料充実のためとして、市外
在住の方 74 名より、84 万 5 千円をご寄附いただいております。次
に動物園では、危機管理対策のためとして、帯広トヨペット株式会
社様及びトヨタカローラ帯広株式会社様より、発電機などの物品を、
動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、イオン北海道
株式会社様など 2,865 名より 3,664 万 6,794 円をご寄附いただ
いております。最後に 27 ページ、スポーツ課では、スポーツ振興のため
として、株式会社成井様など 48 名より 79 万 8 千円をご寄附いた
だいております。なお、ご寄附いただいた現金は、ふるさと文化基金
外 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは以上です。

池原教育長
佐々木委員

これから質疑に入ります。
25 ページ、キッズセーフティマップというのは、子どもたち一人
一人に配付して使うものでしょうか。

佐藤 課長

キッズセーフティマップにつきましては、参考に現物を配付させ
ていただきます。経過としましては、令和 2 年の 7 月にお話しがあ

ったところですが、コロナウイルス感染症の流行により一旦中断した経過がございます。各学校の校区地図があり、自分の判断で危険個所などを書き込むことができるものとなっております。

佐々木委員
田中 委員

ありがとうございます。

翔陽中学校へ車椅子2台をご寄附いただいておりますが、ダイバーシティと言っていいのか、バリアフリーと言っていいのか、他の小中学校の車椅子の設置状況について、完全に揃っているのかどうか教えていただきたいと思えます。

服部 室長

車椅子につきましては、これまでも市で購入した部分もございませんし、10台単位でご寄附いただいているケースもございます。学校保健や学校備品として学校ごとの予算もございますことから、現状、必要な部分については備え付けている認識でおります。

田中 委員

ありがとうございます。以前、リングプルを集めて車椅子と交換というのがあったと思うのですが、まだ行われているのでしょうか。

西田 課長

長年、全市で取り組んでいるものになります。帯広市いじめ・不登校・非行等に関する対策委員会の方で、子どもたちが主体的に活動している中の1つに各学校でリングプルを集めて、それを全市で集約したものを車椅子に交換する取組が今も継続しています。

田中 委員

なくなったと勘違いしていました。それは、ぜひ続けていただければと思います。ありがとうございます。

池原教育長

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

事務局から、その他説明事項はありますか。

事務局
池原教育長

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

各 委 員
池原教育長

ありません。

別になれば、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第5から日程第6の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第3号及び第5号により非公開に、日程第7の案件については、同項第1号により秘密会にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、そのとおり取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第5、報告第15号、帯広市奨学条例の一部改正についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

広瀬 部長

議案第15号、帯広市奨学条例の一部改正についてご説明いたします。議案1ページでございます。本案は地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定に基づき、議会の議決を経るべき事件

の議案について、教育委員会の意見を述べようとするものでございます。内容につきましては、高等学校、専門学校及び大学に進学を希望する者の保護者に対し、入学準備に要する費用に充てることのできる資金の新たな貸与について、令和5年度入学からの奨学生の募集と併せて実施することができるよう、所要の整備を行おうとするものであります。説明は以上です。

池原教育長
各 委 員
池原教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第15号、帯広市奨学条例の一部改正については、原案のとおり了承することに、ご異議ありませんか。

各 委 員
池原教育長

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第15号は了承されました。

日程第6、報告第10号、「帯広市岩内自然の村」の方向性についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

報告第10号、「帯広市岩内自然の村」の方向性についてご説明いたします。議案書15ページ、16ページになります。16ページ、1、これまでの経過からご説明いたします。本件につきましては、公共施設マネジメント計画に基づき、施設の老朽化や利用者の減少等の状況や継続していく場合の課題などを整理しながら検討を進め、昨年7月、施設の設置目的である青少年を中心とした市民の自然体験施設としては、一定の役割を果たしたものと判断したところでございます。さらに廃止した後の施設の民間による利活用の可能性について調査した結果、4件の提案をいただいたほか、利用団体や地元町内会へ方向性を説明の上、廃止した場合の影響などについても併せて聴取し、ご理解をいただいたところであります。結果、2、施設の方向性で記載しておりますとおり、最終的には、令和4年度末をもって施設を廃止するとの判断に至ったところです。今後は25日の市議会の経済文教常任委員会に方向性を報告するとともに、6月の市議会に施設条例の廃止を提案する予定としております。その後、廃止後の建物・土地について、民間事業者に利活用いただくため、必要な作業を進めてまいりたいと考えております。報告は以上です。

池原教育長
柳川 委員

これから質疑に入ります。

大きく新聞報道がされておりましたけれど、何か反応はありましたか。

渡邊 館長

昨日、新聞報道がありましたけれど、それ以降、特に反応といったものはございません。

柳川 委員 ありがとうございます。

田中 委員 令和4年度末をもって施設が廃止され、その後、民間事業者の利活用を考えていると理解していますが、一旦止まるのか、連続させたいという方向性なのかお聞きします。

渡邊 館長 選定後の事業者側との協議になろうかと思えます。準備を整えられれば、年度初めということも考えられますし、また、準備の中で時間を要することも想定しております。

田中 委員 ありがとうございます。

藤澤 委員 民間事業者ということで、指定管理者とは違うと思えますけれど、選定基準について、どのように考えておりますか。

渡邊 館長 募集に係わる部分につきましては、現在も関係部署と協議中でございます。考え方としては、建物ないし土地を安定的、または持続的に活用いただけるような基盤を持っているかなど、いくつかのポイントを整理し、見極めていくものと考えております。その中で民間事業者、またはグループ、連合でということが他市の事例ではございますので、今の視点を持ちながら、どのような形が一番いいのか考えてまいりたいと思えます。

藤澤 委員 ありがとうございます。

田中 委員 完全に担当部署内部の議論で終わるのでしょうか。外部の有識者に意見を聞くとか、選定委員会などを組織して、選定作業をされるのかお聞きします。

渡邊 館長 募集については、単なる経済的価値だけではなく、事業内容を見極める必要がある案件と考えております。例えば、選定委員会的な中で関係部署の職員、また、外部で経営部分や利活用を含めると観光や体験活動などの経験がある方を取り込むことも考えられますので、今後、引き続き検討してまいりたいと考えております。

田中 委員 ありがとうございます。

池原教育長 他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。
これより会議を秘密会といたします。

(以下 非公開)

池原教育長 以上で本日の日程はすべて終わりました。
これをもちまして、令和4年第8回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。